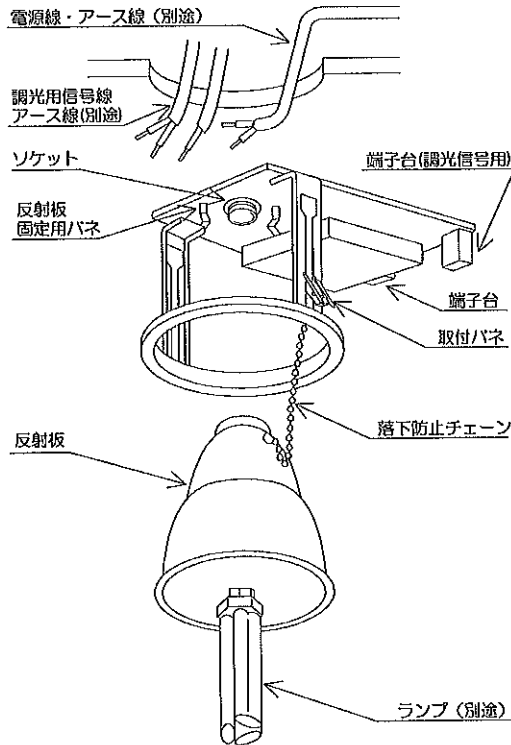
ED-4526SA、ED-4526BA、ED-4528S、ED-4528B

◆各部の名称　この図は一部省略抽象した共通部品図です

◆適合ランプ・定格

型番	定格電圧	周波数	入力電流
ED-4526SA	100V/200V/242V	50Hz/60Hz	0.49A/0.24A/0.20A
ED-4526BA			
ED-4528S			0.36A/0.18A/0.15A
ED-4528B			

型番	消費電力	適合ランプ（別売）
ED-4526SA	48W	FHT42W×1
ED-4526BA		
ED-4528S	35W	FHT32W×1
ED-4528B		

32Wはナショナル製、42Wは三菱製を必ずご使用ください。他のメーカーのランプにてご使用になりますと、調光制御が正しく動作しなかったり、故障の原因となります。

⚠ 適合ランプ以外のランプは、絶対に使用しないでください。
火災・器具故障の原因となります。

⚠ ランプ交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

⚠ 蛍光ランプ使用器具は、流れ込む外気の影響で温度変化の激しい場所では使用しないでください。
照度低下を生じる場合があります。

⚠ 蛍光ランプ使用器具は、ランプに風が連続的に当たるような環境（例えば、空調の吸排気の影響を受ける環境）では使用しないでください。
照度低下や水銀の凝集・斑点を生じます。

◆適合信号制御器（別売）の接続台数

型番	電源電圧	42W	32W
X-246W	100V	30台(50台)	40台(50台)
X-247W	200V	50台(50台)	50台(50台)
ELX03005CA	100V	20台(50台)	20台(50台)

◆取付方法

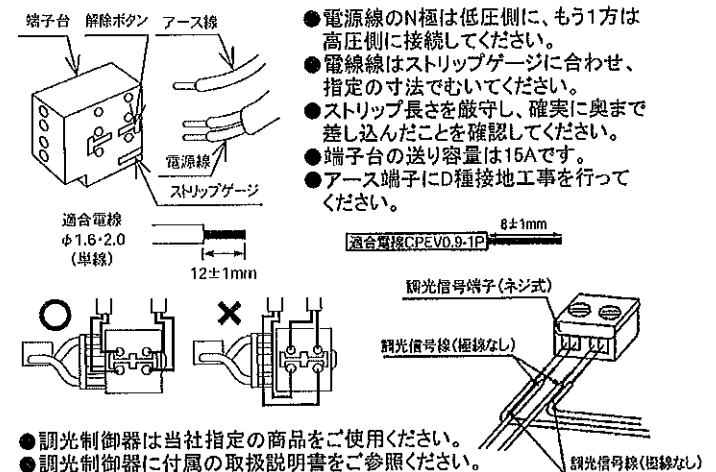
1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、天井の取付部の強度を確保し指定の埋込穴をあけてください。

型番	埋込穴寸法
ED-4526SA、ED-4526BA、ED-4528S、ED-4528B	φ150±2

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、また、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

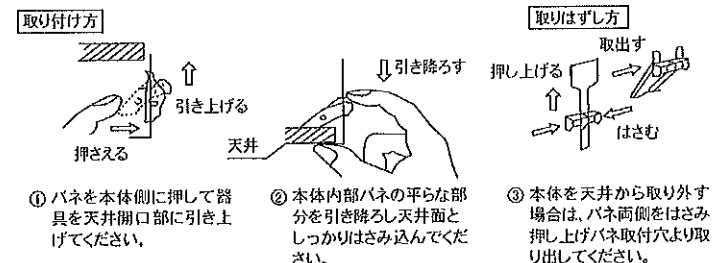
3. 電源線を端子台に接続してください。

●電源線のN極は低圧側に、もう1方は高圧側に接続してください。
●電線線はストリップゲージに合わせ、指定の寸法でむいてください。
●ストリップ長さを厳守し、確実に奥まで差し込んだことを確認してください。
●端子台の送り容量は15Aです。
●アース端子にD種接地工事を行ってください。

●調光制御器は当社指定の商品をご使用ください。
●調光制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準に基づいてD種接地工事を必ず行ってください。火災・漏電・感電の原因となります。

4. 反射板を本体から外して、本体を埋込穴に入れてください。
5. 本体を固定してください。

① バネを本体側に押して器具を天井開口部に引き上げてください。
② 本体内部バネの平らな部分を引き降ろし天井面としっかりはさみ込んでください。
③ 本体を天井から取り外す場合は、バネ両側をはさみ押し上げバネ取付穴より取り出してください。

⚠ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。

6. 反射板を取付けてください。
・反射板固定用バネで、反射板を確実に固定してください。
・落下防止チェーンを必ず取付けてご使用ください。

⚠ バネに確実に引掛けてください。不十分ですと振動による部品落下の原因となります。

7. ランプを確実に取付けてください。

（取付方法）
①押しながら
②右へ回せば取付きます。

（取外し方法）
①左へ回せば外れます。

⚠ ガラス管を強く握ったり、ひねったりしますと、破損・怪我の原因となります。ていねいに扱ってください。

⚠ 点灯中や、消灯直後にランプを素手でさわりますと、やけどの原因となります。消灯20分後に行ってください。

■清掃方法について　・注意　必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
●中性洗剤をうすめ布に付け、よく絞ってから器具を拭き取り、その後乾いた布で仕上げてください。
●シンナーやベンジンなどの揮発性のもの、または酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買い上げの販売店か、最寄りの営業所へお問い合わせください。

ED4526SA-TC 2版